



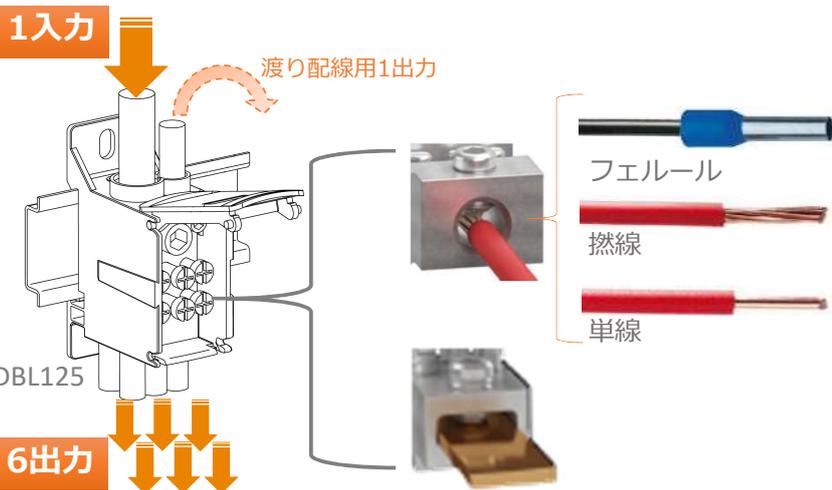
Entrelec DINレール端子台 DBLシリーズDINレール配電ブロック DBL POWER DISTRIBUTION BLOCKS

DINレール取付が可能な、電源ラインを安全且つコンパクトに分岐/集約するためのモジュールです。施工もシンプルで、従来方式からの工数削減と省スペース化に貢献します。



特長：丸型圧着端子を使わずに、且つ樹脂カバー付きで安全に電源ラインの分岐・集約が可能です。

丸型圧着端子用端子台よりも小型化を実現。



TEコネクティビティ (TE)は、2018年8月、スイス・ABB社よりEntrelec端子台の事業取得を致しました。TEはこの事業取得により、電源、信号、データ接続分野に向け、特に過酷環境下での用途に適した統合的な接続のソリューションの提供ができるようになりました。

*Entrelec (アントフレック) 端子台

1920年に立ち上げられましたDINレール端子台の開発/製造事業です。70カ国以上の国で製品とサービスを提供しております。端子台の研究、開発を行い、現在フランスとポーランドに製造設備を有しております。

Entrelec 端子台製品
専用Webサイトはこちらから





■ 主要な配電ソリューションにおける課題 [例]

バスバーでの配電

- 複雑な加工 (丸型端子の圧着)
- 特注仕様のバスバー
- 充電部の露出

分岐端子台による配電

- 複雑な加工 (丸型端子の圧着)
- ネジ締め回数の増加 (一旦外して再度締める必要)

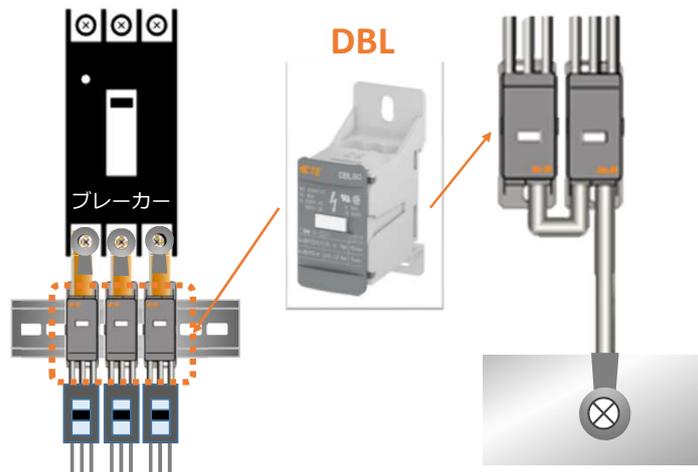
アースバーへの接続

- 複雑な加工 (丸型端子の圧着)
- 特注仕様のアースバー
- 充電部の露出

■ TE Entrelec DBLシリーズで 制御盤内の配電をより安全に、より簡単に、より省スペースに！

分岐 [マルチポール]

集約 [グルーピング]



- ✓ 丸型端子の圧着加工不要で工数削減
- ✓ 樹脂ケース通電部絶縁で安全性を向上
- ✓ DINレール/パネル取付で施工容易化
- ✓ 丸型端子不要で、端子台と比べ小型化を実現



制御盤の組立作業性向上と省スペース化を実現

■ 製品仕様 及び 安全規格 [参考]

- 定格電流値：80A~550A
- 定格電圧値：1000VAC/1500VDC(IEC) 1000VAC/DC (UL)
- 適用電線範囲：AWG4~250Kcmil
- 対応安全規格：IEC, UL, CSA, EAC, SCCR
- SCCR試験：UL1059 & UL1058AによるSCCR試験をヒューズとの組合せで100kAをクリア

